事務連絡

平成31年 1月15日

農業関係試験研究調整事務担当者　殿

国立研究開発法人 農研機構 中央農業研究センター

副部会長：作物開発研究領域長　荒井　治喜

関東東海北陸農業試験研究推進会議

水田作畑作・作業技術部会

平成３０年度　北陸栽培技術研究会の開催について

関東東海北陸農業試験研究推進会議水田作畑作・作業技術部会の平成30年度北陸栽培技術研究会については、下記により運営いたします。

会議出席ならびに資料の作成等よろしくお願いします。

１．開催日時：平成３１年２月２７日（水）１３：００～１６：３５

２．開催場所：農研機構中央農業研究センター　北陸研究拠点

研究技術情報棟２階　大会議室

（新潟県上越市稲田１丁目２番１号）

３．検討課題：

１）重点検討課題

「北陸地域における新規需要・大規模化に対応した水稲、ダイズ等の作物栽培技術の確立について」

２）平成３０年度に実施された栽培関係試験課題の検討

３）その他（研究会について、中央農研への要望等）

４．内　容：

本研究会の趣旨は、北陸地域を中心として作物の高品質安定多収生産技術の確立に関わる試験研究を効率的に推進するため、研究成果について検討して情報交換を行うと同時に若手研究者の資質向上を図ることです。各場所で実施された栽培関係試験（実施課題）について、場所ごとにいくつかピックアップして研究内容の紹介をお願いします（過去数年次に遡りまとまったテーマとして発表することも可）。

また、国が自給率向上を目指す上で水田利用率の向上を図るため、新規需要・大規模化に対応した（新技術を導入した）水稲栽培、水田における他作物の栽培技術の確立が求められています。これに関連すると思われる作物の課題を重点検討課題として紹介をお願いします。

　・話題提供：各県農試（および北陸研究拠点）からそれぞれ２課題程度

　・総合討論

５．資料の作成と提出

本年度を中心とした栽培試験成績や調査結果等に基づき、各県（および北陸研究拠点）から各２課題程度の報告をお願いします。

また、そのうちの1課題を重点検討課題として話題提供願います。１課題質疑含めて１５～２０分とします。様式はA4版縦とし、内容・記載方法・枚数は自由とします。成績概要書を基にした報告でも結構です。

提出期限：平成31年 2月20日（水）必着　（電子メール）

送 付 先：農研機構中央農業研究センター　北陸研究拠点

水田利用研究領域　　大平　陽一　宛

E-mail：yodaira@affrc.go.jp

６．出席・昼食・情報交換会の申し込みについて

別紙「参加申込書」（エクセル表）に必要事項をご記入し、場所ごとに取りまとめて、下記まで電子メールまたはFAXにて提出して下さい。

なお、同申込書のファイルは農研機構中央農業研究センターのホームページ「研究交流の広場」http://www.naro.affrc.go.jp/narc/kenkyu\_koryu/index.htmlにもあります。

提出期限：平成31年 2月15日（金）必着

送 付 先：農研機構中央農業研究センター　北陸研究拠点

企画連携チーム　村山　雄哉　宛

E-mail：hokurikubukai@ml.affrc.go.jp

７．その他

研究会の発表では液晶プロジェクターとPCを用意いたします。

情報交換会は、研究会終了後にえちごトキめき鉄道高田駅近くで開催する予定です。（会費5,000円程度）